

教養ゼミ		演習	准教授 古川 慎太郎 助教 水上 治彦
科目カテゴリー	救急救命士コースの必修科目	科目ナンバリング	13130201

1. テーマ

救急医療，救急・救助，災害対応，その他救急救命士にかかわりのある幅広いテーマを取り扱う。

2. ゼミのねらい・概要

救急救命士としてのキャリアデザインを考える。また，救急救命士国家試験受験に向けた準備を進める。

3. ゼミ計画

1. ガイダンス（授業の進め方），学生生活について 2. 学力測定	9. 国家試験対策①（必修問題への対策）
3. 国家試験，就職試験，卒業研究に向けた心構え	10. 国家試験対策②（通常問題への対策）
4. 消防における救急活動等の実際	11. 学修・就職に関する個別指導④（学生 10～15 名）
5. 学修・就職に関する個別指導①（学生 10～15 名）	12. 学修・就職に関する個別指導⑤（学生 10～15 名）
6. 学修・就職に関する個別指導②（学生 10～15 名）	13. 学修・就職に関する個別指導⑥（学生 10～15 名）
7. 学修・就職に関する個別指導③（学生 10～15 名）	14. 国家試験模試①（必修問題 50 問）
8. 中間試験	15. 国家試験模試②（通常問題 50 問）

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

予習・復習，中間試験・国家試験模試に向けた学習に，週 14 時間以上を要する。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

口頭や資料提示等により，個別または授業中の講義を通じて行う。

6. 授業における学修の到達目標

救急救命士としてのキャリアデザインを考え，将来の目標を明確化する。また，救急救命士国家試験受験に向けた基礎を築く。

7. 成績評価の方法・基準

指定された課題を，提出期限までに提出できない場合は，単位不認定とする。

ゼミへの取り組み姿勢(20%)、小テスト・試験の結果(80%)により成績評価を行う。

8. テキスト・参考文献

救急救命士国家試験対策出題分野別国試問題・解説集 A・B 問題編（2025 年版）（著：小関一英，晴れ書房）

救急救命士国家試験対策出題分野別国試問題・解説集 C・D 問題編（2025 年版）（著：小関一英，晴れ書房）

9. 受講上の留意事項

3分の1を超える欠席した場合は不合格とする。また、取り組み姿勢が著しく消極的であると認められた場合は教員が注意を行い、これを是正しない場合は、退室を命じ当該授業を欠席扱いとする。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当有無

該当する。本授業は，公的機関等での実務経験を活かして指導する。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。